

令和3年度 島根県学力調査結果及び分析(松江市全体～小学校・義務教育学校前期課程)

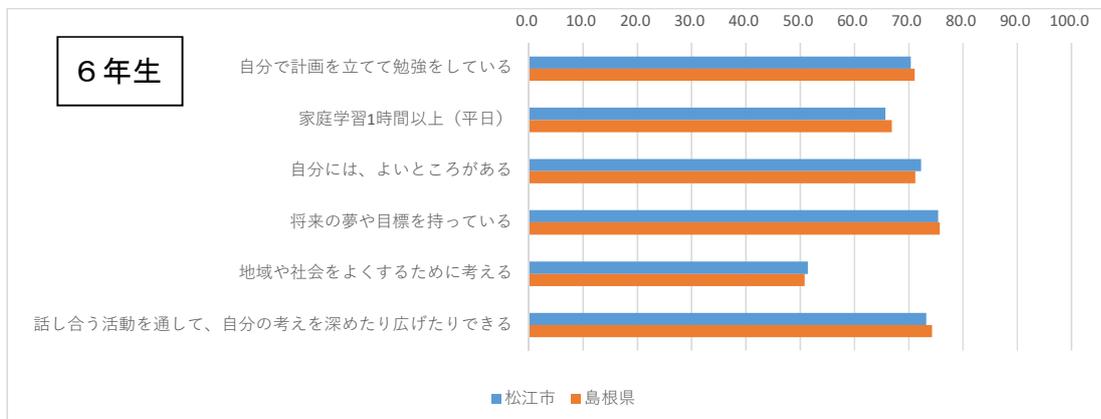
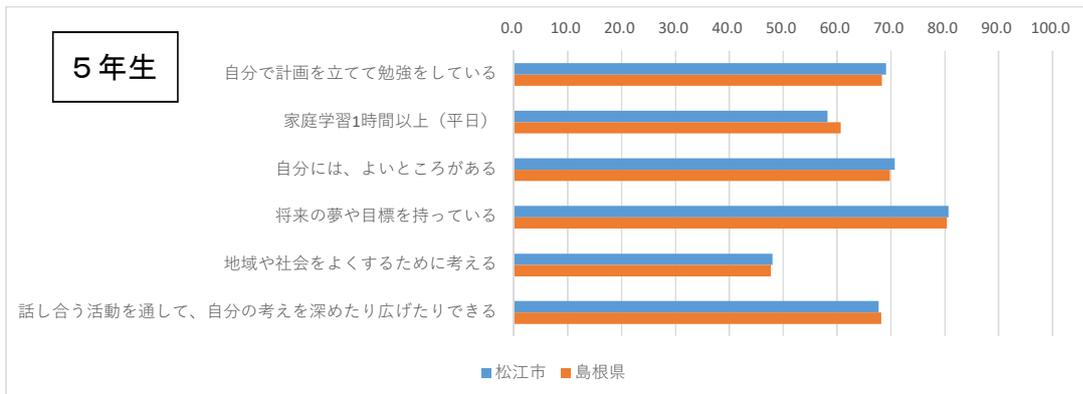
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5年国語	<ul style="list-style-type: none"> ○「読むこと」において、物語の内容を登場人物の様子を描写を基に捉えること。 ○「読むこと」において、説明文の内容を、叙述を基にして正確に読み取ること。 ●「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、漢字の由来について理解したり、文章の中で文脈に沿った漢字を適切に使ったりすること。 	6年国語	<ul style="list-style-type: none"> ○「読むこと」において、説明文の内容を情報と情報との関係について理解し、文章の情報を整理すること。 ○「書くこと」において、目的や意図に応じて書き表し方を工夫すること。 ●「書くこと」において、指定された文字数や記述すべき自分の意見など、複数の条件を満たした上で文章を書くこと。
5年算数	<ul style="list-style-type: none"> ○最小公倍数を使って問題を解決すること。 ○三角形の3つの角の和を理解し、2つの角の大きさから残りの角の大きさを求めること。 ●小数第一位×小数第一位(純小数同士の乗法)の計算をすること。 ●文章問題を解くために小数の除法の立式をすること。 	6年算数	<ul style="list-style-type: none"> ○分数の基本的な計算問題を解くこと。 ○対称な図形の意味と違いを理解し、作図すること。 ●文章問題を読み、図や言葉の式などを使って立式したり、自分の考えを説明したりすること。 ●比の意味や表し方を理解し、等しい比をつくらたり数量関係を比で表したりすること。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5年	<ul style="list-style-type: none"> ○「総合では情報を整理し、発表する学習をする」「授業で学んだことを他の学習に生かす」割合が高く、アウトプットを意識した活動が行われている。 ●「自分は友達や先生から認められていると思う」割合が県や他学年と比べて低く、自己肯定感が低い。 	6年	<ul style="list-style-type: none"> ○「授業でのICT活用」及び「家庭での勉強にパソコンを利用している」割合が県や他学年と比べて肯定的な割合が高く、ICTを学習に活用する習慣が付いてきている。 ●「学校でのきまりを守る」割合は高い反面、家庭での過ごし方など、自分で決めて行動することについての割合は低い。
----	--	----	---

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 5年生 1633名 6年生 1710名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。